



PRESS RELEASE (2011/01/27)

国際ゲーム制作イベント Global Game Jam Fukuoka 2011 を開催！

概要

IGDA（国際ゲーム開発者協会）主催の国際ゲーム制作イベント Global Game Jam が九州大学で初めて開催されます。福岡近辺のゲーム制作にかかわるプロやアマチュアが、各組織の枠を超えてチームを組み、48時間でゲーム制作を行います。今年は44の国と地域で、4000人以上の製作者が参加予定です。現在日本での参加登録は、札幌市（北海道大学）、東京都（東京工科大学）、福岡市（九州大学）の3か所です。

背景

Global Game Jam とは、IGDA（国際ゲーム開発者協会）が主催する国際ゲーム制作イベントです。このイベントは、全世界各地で同日開催され、プロやアマチュアが集まってその場でチームを組み、共通のテーマを基にゲーム制作が行われます。このイベントの目的は、ゲーム制作者の交流と育成、またラピッドプロトタイピング（迅速な模型製作）の演習を目的として行われています。

内容

<Global Game Jam Fukuoka 2011 の概要>

開催日時： 1月28日（金）～1月30日（日）

開催場所： 九州大学大橋サテライト（LUNETTE）（福岡市南区大橋 1-3-27）

参加人数： 61人 参加人数規模世界15位（日本国内1位） 1/26現在

Global Game Jam Fukuoka 2011 公式ウェブページ：<http://globalgamejamfukuoka.org>

主催：Global Game Jam Fukuoka 運営委員会

共催：九州大学知的財産本部、産学連携機構九州、九州大学松隈研究室

後援：GFF、福岡市、九州経済産業局、福岡コンテンツ産業振興会議、
麻生情報ビジネス専門学校福岡校・北九州校、熊本電子ビジネス専門学校

効果

福岡では、「ゲーム制作に関わるプロやアマチュアが、各組織の枠を超えて密に交流できるゲーム教育環境を九州・福岡に作っていきこう」をテーマに掲げています。普段所属する組織の中だけにいると、その組織での技術や知識しか得ることができません。異なる組織の人と実際に手を動かしてゲーム制作を行うことで、普段とは異なる新しい技術や知識を得ることができます。Global Game Jam Fukuoka は、こういった技術や知識を組織の枠を超えて循環させることで、ゲーム制作者の技術力を高めていく教育上の目的があります。

今後の展開

今回福岡では、九州大学が初めて開催地としてエントリーしましたが、今後これを機会に年々参加者が増え、Global Game Jam を通じて、九州・福岡にプロとアマチュアが密に交流できるゲーム教育の環境が根付いていくことを願っています。

【お問い合わせ】

システム情報科学府情報理学専攻 博士後期課程3年 金子晃介

（Global Game Jam Fukuoka 運営委員会代表）

電話：090-4488-9252

Mail：k-kaneko@i.kyushu-u.ac.jp

